

令和7年度 完成へ!

古川沿川において、内水を強制的に河川へ排水する排水ポンプを引き続き整備し、また川の中の土砂を除去して洪水時の水位を低下させ、家屋浸水被害の軽減を図ります。

令和5年7月洪水の際の古川排水樋門付近の内水排除状況

事業期間 R2年度～R7年度



昨年7月豪雨時にも一定の効果を発揮しました。今後もこの整備をより確実なものにしてまいります。



古川排水機場(排水機場Ⅰ)整備の進捗状況

設置箇所	古川左岸側(四ツ小屋字中山地内)
排水能力	10m ³ /s (コラム式水中ポンプ(1m ³ /s) × 10台)
給電設備	発動発電機(ディーゼル式) × 5台
排水形式	堤防乗越形式 φ600鋼管 × 10本
操作棟	鉄骨平屋建、建築面積271.80m ²

古川雨水排水ポンプ場(排水機場Ⅱ)・潟中町ポンプ整備の進捗状況

設置箇所	雄物川右岸側(秋田発電・工業用水道敷地北側)
排水能力	11.0m ³ /s (排水ポンプ(1.38 m ³ /s) × 8台)
給電設備	発動発電機(ガスタービン式)
排水形式	堤防乗越形式 φ700 × 15本
引込施設	電動式引込ゲート2門
導水路	ボックスカルバート(幅2.8m、高さ2.8m) L=151.4m

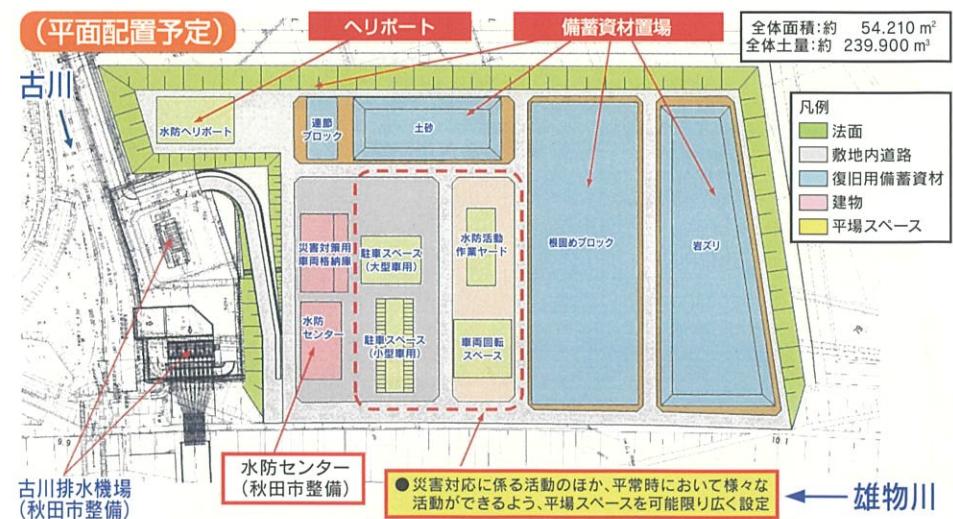


令和7年完成へ 秋田市初 河川防災ステーション

雄物川下流域の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動に使用する緊急用資材の備蓄、作業車両の駐車場、ヘリポート等の機能を備えた秋田地区河川防災ステーションを整備するとともに秋田市が水防センターを設置し、あらゆる災害に対応していきます。

R5年度事業内容

用地協議・用地取得を実施



とがし博之 事務所

(自由民主党秋田県第一選挙区支部)

〒010-1427 秋田市仁井田新田3-13-20

TEL.018-839-5601/FAX.018-839-7911

E-mail : hiroyuki@togachan.jp

みなさまのご意見をお聞かせください

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2

衆議院第二議員会館1019号室

TEL:03-3508-7275(直通)/FAX:03-3508-3725

website

新春特別号 昨年7月に発生した水害に対する対策の進捗状況を特集

とがし博之

国政レポート

国・県・市等が連携した流域治水の取組を推進!

地元に軸足をおいた大雨に強い街づくり

衆議院議員 秋田1区(秋田市選出)

皆様お揃いで新春を迎えたこととお慶び申し上げます。

昨年暮れに自民党の一部派閥による政治資金問題が発覚し世間をお騒がせしております。私は派閥には属しておりませんが、自民党所属国会議員として国民の皆様にお詫びを申し上げます。

さて、新年を迎えた矢先の1月1日午後、石川県能登地方を震源とする最大震度7の大きな地震に見舞われ、目を覆いたくなるような惨状が報道されました。被災された皆さんには、心よりお見舞いを申し上げると共に、無念にも命を落とされた方やご家族には心よりお悔やみ申し上げます。

東北地方に住む私たちは瞬時に東日本大震災を思い出したことあります。

秋田県では昨年7月の記録的な大雨により未曾有の水害に遭いました。特に秋田市中心地では内水氾濫や中規模河川の氾濫により多くの施設や家屋が被害を受けました。改めてお見舞い申し上げます。

これについては災害直後からスピード感をもって、国と県と市による関係者が連携し一体となって**雄物川下流圏域水災害対策プロジェクト**を策定しました。国が雄物川の河川改修、県は太平川、新城川、草生津川等の河川改修と災害復旧対策を集中的に実施するとともに、秋田市は下水道整備や雨水貯留機能を有する施設の検討を行い引き続き被害軽減に向けて浸水対策の検討を行っていくことを決定しました。特に秋田市街地に甚大な被害をもたらした太平川については国から「**河川激甚災害対策特別緊急事業**」に指定をいただき県の負担を最小限にとどめ2028年度の完了を目指して大規模な河川改修に取り組むことになります。**事業費は195億円**。

政府は昨年12月22日、一般会計総額112兆717億円となる来年度政府予算案を閣議決定しました。主たる内容として高齢化・少子化対策の強化に伴い37兆7,193億円、地方自治体に配分される地方交付税交付金等17兆7,863億円、予備費として通常の5,000億に加えて、物価高騰対策に1兆円を計上しています。足元の物価高騰対策のための令和5年度補正予算とともに、経済の潮目の変化を捉えて成長と分配の好循環に向けて予算の早期執行が重要であり、そのため予算案の早期成立のために取り組んでまいります。

今後も地元に軸足を置いて皆さまの声に耳を傾けながら丁寧で寛容な政治活動を進め、誠心誠意努めてまいります。

衆議院議員 富権 博之



この豪雨災害によって得た貴重な体験と教訓を今後の防災対策に生かしていきます

雄物川下流圏域水災害対策プロジェクト

～流域のあらゆる関係者が一体となった、安全で安心が確保できる治水対策の推進～



令和5年7月と同規模の大雨による浸水被害を大幅に軽減を目指す

事業期間 R5年度～R14年度 事業費 約 208億円

氾濫ができるだけ防ぐ・減らすための対策

- 河川区域での対策
1 太平川の河川改修【●】 2 太平川上流治水対策の検討【●】
3 旭川の河川改修【●】 4 新城川の河川改修【●】
5 草生津川の河川改修【●】 6 秋田市内河川の災害復旧【●・○】
7 古川の河川改修や排水機場等の整備 8 猿田川樋門の設置【●】
9 雄物川の河川改修【●】 10 岩見ダム事前放流【●】
11 秋田市内河川の河道掘削、伐木、除根【●・●・●】
- 集水域での対策
12 田んぼダムの効果検証【●】
13 公共施設等を活用した雨水貯留機能を有する施設の検討【●】
14 下水道施設の雨水幹線、排水ポンプ、フラップゲートの整備【●】
15 森林の浸透、保水機能の発揮【●・●・●・●】
16 治山対策の推進【●・●】
- 氾濫域での対策
17 秋田地区河川防災ステーションの整備【●・●】

1 太平川の河川改修 一級河川雄物川水系太平川 事業費 195億円

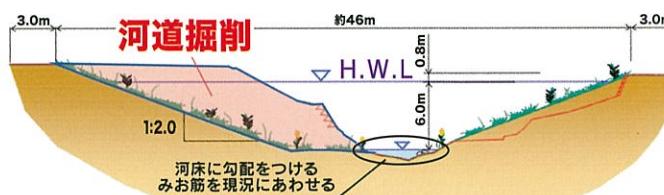
迅速な初動で国もスピード感ある対応を!
大雨で氾濫した秋田市・太平川を大規模改修へ
(2028年度完了を目指す)

事業内容 掘削4,600m、護岸4,600m、樋門樋管1式等
着手年度 R5年度～R10年度
R5年度補正 事業費: 29億円(国費15億9500万円)
事業内容: 掘削、護岸、測量設計等



延長約2.8km(桜大橋付近～新竹生橋付近)において、川の中の土砂を除去して洪水時の水位を低下させるほか、堤防の高さが低いところは嵩上げをします。
また、掘削後の法面保護のため、護岸を設置します。

事業内容 河道掘削、護岸等
施 行 地 秋田市広面ほか
事 業 期 間 R10年度～



4 新城川の河川改修

延長約1.8km(笠岡橋上流～秋田自動車道交差付近)において、川の中の土砂を除去して洪水時の水位を低下させるほか、堤防の高さが低いところは嵩上げをします。

【治水安全度】現況:未改修 ⇒ 整備後: 流せる量を約3倍にします

事業期間 R5年度～



秋田駅西地区の内水氾濫を防ぐ、減らすための対策

下水道の雨水幹線、排水ポンプ、フラップゲートの整備

- 秋田駅西地区において家屋浸水被害をなくし
氾濫量の約2割(約12,000m³)を一時的に貯留する機能を備えた雨水幹線管路の整備をします。
●既設の雨水排水樋管25箇所にフラップゲートの整備を検討し、河川からの逆流を防止を図ります。

施工地 中通、南通、楢山ほか 事業期間 R5年度～



秋田駅東地区の内水氾濫を防ぐ、減らすための対策

公共施設等を活用した雨水貯留機能を有する施設

- 令和5年7月梅雨前線による大雨で浸水被害が発生した箇所にある公共施設等において、施設の改修などに併せて、雨水貯留機能を有する施設を整備します。河川の排水ポンプを増強します。

貯留イメージ 事業期間/令和6年度～



5 八橋地区の排水ポンプ

八橋地区において、強制的に河川へ排水するため、局所的に排水ポンプの設置を検討することにより、家屋浸水被害の軽減を図ります。既設の雨水排水樋管8箇所にフラップゲートの整備を検討し、河川からの逆流を防止を図ります。

施 行 地 八橋 事業期間 R5年度～



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。